

# 除菌電解水で黒カビ（クモノスカビ）発生を抑制 洗浄作業費 年間 200 万円コスト削減



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 問題

ある飲料メーカーでは、ビールの原料となるモルトを製造しています。モルトの発芽を促進させるためには室内を冷却・湿潤する必要があります。そのため、モルトを製造する部屋は年中湿度が高く、黒カビ（クモノスカビ）が発生しやすくなっていました。また、モルトの原料残によるタンパク質汚れも天井などに付着しており、定期的に洗浄する必要がありました。

従来は高圧洗浄機を用いて手作業で3時間かけて洗浄していました。しかし、洗浄して1週間経つとまた黒カビが発生してしまうため、洗浄作業は週に1回行う必要があります。衛生面の問題だけでなく、製造する部屋が6部屋もあり、作業者の負担が重い点も課題となっていました。

## 解決策

電解水生成装置と自動スプレー装置を導入。

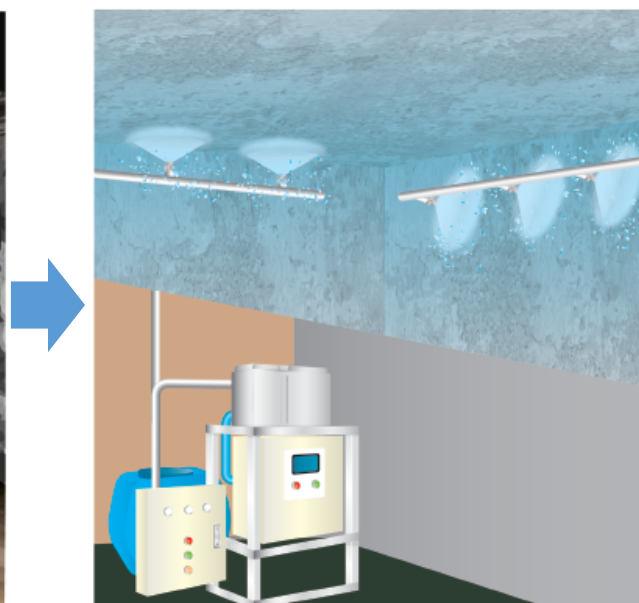
同装置は多くの黒カビ抑制に有効な次亜塩素酸除菌水とたんぱく質汚れに洗浄効果があるアルカリ性電解水を同時に生成することができます。アルカリ性電解水をタンパク質汚れが多い天井に、次亜塩素酸電解水を黒カビ除去済みの壁面に、毎日1回約10分間自動でスプレーします。

自動スプレー装置には、天井にも効率良く上向きに噴射する回転ノズル（27500A）を採用。壁面にはボール型ジョイント付きノズル（K-3）を採用。

導入前



導入後



# 除菌電解水で黒カビ発生を抑制

## 効果

自動スプレー装置で定期的に除菌水をスプレーすることで、黒カビの発生が抑制され、人手による高圧洗浄が不要になりました。これにより、1部屋3時間の洗浄作業が不要となり、作業者の負担が大幅に削減されました。

従来 : 洗浄時間 3 時間 × 6 部屋 人件費 ¥2,500/h 洗浄回数 : 週 1 回ずつ  
3h × 6 部屋 × 2500 円/h × 4 回/月 × 12 か月 = 2,160,000 円

➔ **年間約 216 万円の削減と衛生面の向上**

## 製品紹介

### カビ抑制効果のある除菌液「次亜塩素酸電解水 Pathosans」



- 塩化ナトリウム水溶液を電気分解するだけで、除菌効果を有する酸性電解水と洗浄効果を有するアルカリ性電解水を生成します。
- 酸性電解水は塩素の残留性が低いため、塩素臭がほとんど残ることがありません。
- 弊社独自のオープンバス方式を採用。オープンバス方式はポンプを必要としないため、目詰まりや故障などポンプに起こりうるトラブルがありません。
- 溶解性の高いペレット塩を使用。粒状の塩にあるような底部堆積による溶解不良が起こりません。

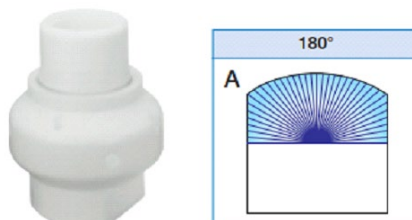
#### 酸性水用スプレーノズル（壁向き噴霧）

#### PVC 製フラッドジェットノズル（K-3）



#### アルカリ水スプレーノズル（天井向き噴霧）

#### テフロン製 2 次元回転ノズル (27500A)



SDGs (Sustainability Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 のアジェンダ」に記載された 2030 年までの国際目標です。17 のゴール・169 のターゲットから構成されており、国や企業に対し活動要請されています。当社は事業活動を通じて SDGs の達成に向け貢献します。



打合せ、テストのご相談等、最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。



## Spraying Systems Co., Japan

Experts in Spray Technology

### スプレーイング システムス ジャパン合同会社

www.spray.co.jp

本社 : 東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)  
東京営業所 : 東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)  
仙台営業所 : 宮城県仙台市太白区大野田5-19-9  
静岡営業所 : 静岡県富士市瓜島町130-2  
名古屋営業所 : 愛知県名古屋市中区若葉通1-32  
北陸営業所 : 石川県小松市木場町イ-36  
大阪営業所 : 大阪府東大阪市長田中1-3-8  
広島営業所 : 広島県広島市中区鞆町14-14(広島教販ビル6F)  
九州営業所 : 福岡県福岡市博多区吉塚8-1-14(PANリバーズVI)  
TeeJetグループ : 東京都品川区東五反田5-10-25(齊征池田山ビル)  
八日市場工場 : 千葉県匝瑳市みどり平2-4



八日市場工場 認証取得



Spray Nozzles



Spray Control



Spray Analysis



Spray Fabrication

〒141-0022 TEL 03(3445)6031 FAX 03(3444)5688  
〒141-0022 TEL 03(3449)6061 FAX 03(3444)5679  
〒982-0014 TEL 022(746)9830 FAX 022(248)4830  
〒417-0057 TEL 0545(51)5671 FAX 0545(51)5270  
〒462-0854 TEL 052(910)8281 FAX 052(910)8288  
〒923-0311 TEL 0761(43)0310 FAX 0761(43)1980  
〒577-0013 TEL 06(6784)2700 FAX 06(6784)8866  
〒730-0016 TEL 082(511)6560 FAX 082(228)1070  
〒812-0041 TEL 092(627)1715 FAX 092(627)1716  
〒141-0022 TEL 03(3449)6061 FAX 03(3444)5679  
〒289-2131 TEL 0479(73)3157 FAX 0479(73)6671